

4月の会員懇話会のお知らせ

湘南日独協会では隔月(偶数月)の催しとして会員懇話会を行っております。4月は下記により実施致しますので是非ご参加下さい。

会員懇話会につきましては参加費は無料ですが飲食費は実費ご負担いただきます。

■ 4月23日(土)会員懇話会

卓話 日本陸軍とお雇いドイツ人

講師 廣川貴男氏

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F ローズルーム

【講師からのメッセージ】

「日本陸軍とお雇いドイツ人」

会員 廣川貴男

徳川幕府を倒し維新を遂げた明治新政府は、富国強兵の国是の下、近代化に向けて欧米より多くの専門家を招聘した。“お雇い外国人”と呼ばれた人達で、明治期の日本にあって、海外の先進技術や新知識を紹介、教育し、新生日本の成長に貢献した。その分野は産業や自然科学にとどまらず、医学、芸術、軍事、政治・外交、通信、建築・土木……等々、多岐にわたり、その薫陶を受けた青年達は、やがて近代日本をリードしていくこととなる。明治初年から同22年までのお雇い外国人を国籍別にみると、ドイツ人は記録に残っている者だけでも175人で、英・米・仏・清について5番目の人数である。

Erwin Bälz (医学) や Raphael Koeber (哲学・文学) といった著名なドイツ人以外にも、日本の軍制や戦術面に多大な影響を及ぼした軍人がいた。

Carl Cöppen であり、Klemens Wilhelm Jacob Meckel である。

この二人について少し触れてみたい。

湘南日独協会 2005 年度活動予定

■ 2月26日(土)会員懇話会

卓話 未定

講師 未定

会場 ホテル法華クラブ藤沢

■ 3月26日(土) 第38回例会

講演会 未定

講師 未定

会場 ホテル法華クラブ藤沢

■ 4月23日(土)会員懇話会

卓話 日本陸軍とお雇いドイツ人

講師 廣川貴男氏

会場 ホテル法華クラブ藤沢 ローズルーム

■ 5月28日(土) 第39回例会

講演会 未定

講師 未定

会場 ホテル法華クラブ藤沢

■ 6月25日(土)会員懇話会

卓話 未定

講師 未定

会場 ホテル法華クラブ藤沢 ローズルーム

■ 7月30日(土) 恒例の湘南の夏祭り

ドイツフェア

出演者 未定

会場 藤沢市民会館第一展示ホール

湘南日独協会会報(Der Wind)

VOL. 7. NO. 1. 通巻37. 発行 2005. 1. 22.

湘南日独協会

Japanisch-Deutsche Gesellschaft in Shonan

事務局：〒251-0055 藤沢市南藤沢 8-9 中丸ビル 2F

TEL0466-26-3028 / FAX0466-27-5091

湘南日独協会 会報

Der Wind

(風)

湘南日独協会 第37回例会

【講演会】

ヨーロッパの中のドイツ

日時 1月22日(土) 午後1時30分～

講師 加藤雅彦(ヨーロッパ研究家)

会場 ホテル法華クラブ藤沢 2F ロータスホール

※講師からのメッセージ

アメリカのラムズフェルド国防長官は、イラク戦争に反対したドイツやフランスを「古いヨーロッパ」だと批評し、協力した国を「新しいヨーロッパ」だと持ち上げました。とんでもない発言です。ドイツこそ、新しいヨーロッパEUの誕生と発展に決定的な役割を果たしてきました。

昔旧制高校でのドイツ語との出会いから今日にいたるまで、半世紀に近い関わり合いを通じて、ドイツとヨーロッパを語らせて頂きたいと思います。

湘南日独協会 第7回 定期総会

第37回例会の後、同じ会場(ロータスホール)にて2005年度の定期総会を行います。今回は2年に一度の役員改選もあります。この春には愛知万博とともに、いよいよ「日本に於けるドイツ年」も開幕します。

ハンブルグ便り バイリンガルへの道

茂木美由紀

海外で暮らす、子供をもつ日本人にとって、子供の日本語習得は大変大きな問題です。ほとんどの親は、いかに彼らに母国語を習得させるかで、日々頭を悩ませています。

五歳になる我が娘は、三歳半でドイツの幼稚園に通い始めました。両親共に日本人で、家では毎日、日本語を話していたにもかかわらず、しばらくすると彼女の独り言は全てドイツ語に変わりました。そして、普段の私たちとの会話でもドイツ語を多用するようになり、このままでは彼女の日本語が消滅してしまう、と危惧した私と主人は、家の中ではドイツ語を禁止し、私たちもつとめて正しい日本語を使うように意識したのです。

客観的に日本語を見つめてみると、我が母国語がいかに難しい言葉か実によくわかります。女性と男性では言葉が微妙に変化し、敬語は複雑な決まりや言い回しが数多く存在します。さらにこれを、相手との距離によって使い分ける事も必要です。そして漢字の習得という高い壁が立ちはだかります。有難いことに、ハンブルクには日本語補習校が存在しますが、言葉の習得にはいずれにせよ親の根気強いサポートが不可欠です。

母国語習得の苦勞、これはドイツに住む同じ立場の外国人にとっても似たような事がいえます。ドイツ人女性と結婚し、ドイツに家族で住むフランス人男性は、娘にフランス語を習得させるため、常に娘にフランス語で話しかけました。そして、「これはパパと君の秘密の言葉だよ」と、ささやいたのです。そんなミステリアスな遊びにすっかり夢中になった娘は、フランス語を忘れることなく育ちました。ところが、物心ついて



週1回土曜日に行われている
日本語学校での授業のひとつ

初めてフランスへ行った時、空港に降り立ったとたん、急に彼女は泣き出しました。泣きじゃくる娘を落ち着かせ、ゆっくりとわけを尋ねたところ、彼女は答えました。「パパと私の秘密の言葉を皆が喋っている!」、なんとかかわいらしいエピソードでしょう。親たちは、子供の言葉を守るため、あの手、この手で、知恵を絞っているのです。

ドイツに住んでいても、わが娘のようにドイツ人の親を持たない場合、ドイツ語の習得にすらハンディがあります。こういったケースでは、小学校高学年になってやっとその年齢並みのドイツ語が身についてくる、といった報告も聞かれます。

子供が大人になった時、どちらの言葉も中途半端ではなく、きちんとした日本語ときちんとしたドイツ語の両方の能力がなければ、真のバイリンガルとは言えないのです。子供たちは、自分の国で暮らしている子供の二倍の努力を強いられる事になるでしょう。しかし、それと同時に幅広い視野と柔軟性に富んだ国際的な感覚を身に付けながら成長していく事が出来る、というチャンスが与えられるのです。

(江ノ電沿線新聞04-11月号より転載)

湘南アマデウス合唱団

ドイツ・オーストリア 演奏旅行

湘南アマデウス合唱団では今春、下記の要領でドイツ・オーストリアへ演奏旅行を実施します。かねてより計画していたモーツァルトの孤児院ミサを本場の孤児院教会で演奏する夢が実現することになりました。合唱団以外の同行者も歓迎しています。

★旅行期間 自3月28日(月) 至4月6日(水)

★旅行費用 278,000円

★演奏場所 ドイツ(ウルムとバートライヒェンハル)
オーストリア(ウィーン孤児院教会)

★合唱 湘南アマデウス合唱団

★管弦楽 アスターナ管弦楽団

★指揮 堀部隆一

★独唱 梶井智子(ソプラノ) 城守香(アルト)
梶井龍太郎(テナー) 小島博(バリトン)

★演奏曲目

●モーツァルト作曲

孤児院ミサ ハ短調 KV139

●日本叙情歌曲集より 浜辺の歌 他

★問合わせ先 TEL 0466 - 27 - 9779 赤羽根方

室内楽団

かまくらシンフォニエッタ演奏会

指揮 古谷誠一

ヴァイオリン独奏 天満敦子

★曲目

●ハイドン 歌劇「月の世界」序曲

●ハイドン 交響曲第88番「V字」ト長調

●ヴィバルディ ヴァイオリン協奏曲集「四季」

★日時 2月20日(日) 午後2時開演

★会場 鎌倉芸術館小ホール

★入場料 2,000円(全席自由)

★お問い合わせ TEL 0467 - 25 - 3512 田中方